

「産業保健21」69号 産業保健クエスチョン

解 答

Q 1 答え ③

解説

①誤り

正しくは、月 160 時間程度の時間外労働を行った場合。

②誤り

正しくは、心理的負荷の強度を「弱」・「中」・「強」とした。

③正しい

Q 2 答え ②

解説

①正しい

②誤り

使用者である企業については職場環境配慮義務の違反が認められるようになった。

③正しい

Q 3 答え ③

解説

①誤り

産業医が専任されていない 50 人未満の小規模事業場においては、人事労務管理スタッフ及び管理監督者等が、主治医との連携を図りながら、また地域産業保健センター等の事業場外資源を活用しながら検討を進めていくことが必要です。

②誤り

復帰後は労働負荷を軽減し、段階的に元へ戻すなどの配慮が重要です。具体的な就業上の配慮の例として、短時間勤務や残業・深夜業務の禁止などがあります。

③正しい